

奈良・桜井

大神神社

神が宿る山で新年を祈願！
おのみわ

ご利益

生活全般の守護、念願成就、良縁成就、厄よけなど

二の鳥居をくぐり、参道の奥に立つ拝殿へ。拝殿前の巨大な注連縄は毎年12月の第2日曜日に奉納されるもので重さはなんと約350kg



大 和の国一の宮、三輪明神として親しまれる大神神社。日本書紀や古事記にもその伝承が記され、伊勢神宮や出雲大社と並ぶ日本最古の神社の一つとして知られる。交通、縁結び、方よけなど人間生活全般の守護神として崇拝される大物主大神が鎮まる三輪山をこの神体とし、標高467mの山全体は草木にいたるまで神々が宿るとされる。マツやスギなどが生い茂る手付かずの自然が残されている。

境内には本殿を設けず、拝殿や三ツ鳥居を通してその背に広がる三輪山へ直接祈りをささげるのがならわし。社殿が登場する以前の原初の神祀りの様を今に伝えている。病氣平癒の狭井神社や学業向上の久延彦神社などの摂社や末社があり、拝殿の参拝のあとにお参りして。

超開運術
1

大物主大神が鎮まる 神山“三輪山”を拝む！

三輪山を大解説

大國主神の前に現れた大物主大神が「吾をば倭の青垣、東の山の上につきまつれ」と三輪山に祀られることを望んだと古事記に伝承。古来、大物主大神が鎮まる山として信仰される。
ご利益 生活全般の守護、念願成就など

一木一草に 神々が宿る山

ご神体となる三輪山は標高467m、周囲16km、面積350万㎡の円錐形の山。一木一草にいたるまで神々が宿るとされ、おのを入れることもせず、太古からの自然が広がる。

日本一の 大鳥居を参る

1984年の昭和天皇の御親拝を記念して1986年に建てられた高さ32m、柱間23mの大鳥居。車道をまたぐ鳥居としては日本一の大きさとなる。



ココがスゴイ!

- 山全体!**
頂上の磐座に大物主大神、中腹に大己貴神、ふもとに少彦名神が鎮まるとされる
- 日本最古**
日本書紀や古事記に御諸山、美和山、三諸岳の名で記されている

西名阪自動車道 天理IC 大神神社
そうめん処 森正
大鳥居
の鳥居
三輪小
白玉屋薬舗 本店
JTB桜井線 万葉(徒歩5分)

国桜井市三輪 1422
☎0744-42-6633
境内自由 (授与所8:30~16:30)
☑参拝無料
📍450台
(年末年始は有料)📍③三輪駅より徒歩5分

お役立ちデータ
昨年の人出約50万人 露店数約100店
年末年始の行事
12/31③年越しの大祓・除夜祭、1/1秘鏡道祭(にょうどうさい)・四方拝(しほうはい)

参拝時間	年末年始	境内自由(授与所)
12/31③	境内自由	授与所9:00~終日
1/1秘	境内自由	授与所~19:00
1/2秘	境内自由	授与所7:00~19:00
1/3秘	境内自由	授与所7:00~19:00



こちらも参拝を!

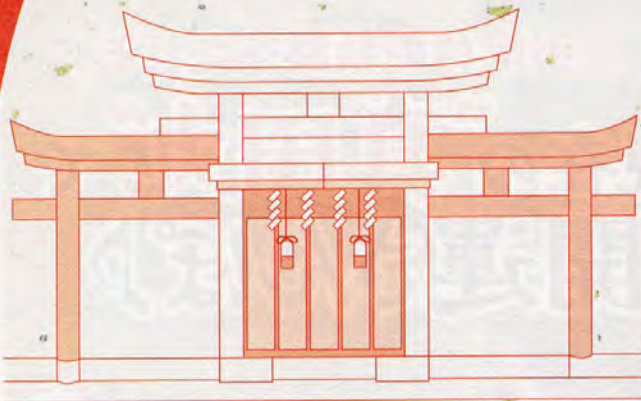


大神神社といえば、大物主大神の化身とされる巳(へビ)で知られるが、実は卯(ウサギ)も有名。拝殿横の参集殿に奉納されている「なで兎」は、もともと一の鳥居前の大提籠の火袋を守っていたが、戦時中に大神神社へと奉納された。ウサギの体をなでると、ご利益を授かれると多くの参拝者がこのなで兎に触れていく。三が日は祈禊殿横に設けられた建物でご利益を授かれる。

初詣超開運術

拜殿を通して三輪山を拝む
原初の神祀りの姿を見よう!

超開運術
2



拜殿を大解説

三輪山をご神体とする大神神社には本殿がなく、拜殿を通して三輪山を拝む。現在の拜殿は1664(寛文4)年に徳川家綱公によって再建されたもので、国の重要文化財にも指定されている。

◎利益 生活全般の守護、念願成就など

大物主大神の化身が棲むご神木

拜殿前のスギの巨木は、巳の神杉と呼ばれる大物主大神の化身のヘビが棲むとされるご神木。ヘビの好物の卵が参拝者によって供えられる。



神域との境界

拜殿奥の三ツ鳥居は禁足地との境界。その起源は不詳で大神神社一の神秘とされる。拝観も可能だが、年末年始や祭典時などは不可。

超開運術
3

万病に効くご神水が湧き出る
三輪の神様の荒魂を祀る社へ

狹井神社を大解説

垂仁天皇の時代に創建されたと伝わる摂社。力強いご神威から病氣平癒や身体健康のご利益があるとされ、遠方からの参拝者が絶えない。毎年4/18に行われる鎮花祭は薬まつりとして有名。

◎利益 病氣平癒、身体健康など



ご神水が湧き出る薬井戸

狹井神社の境内にある薬井戸。万病に効くとされる薬水が湧き出て、飲用もできる。授与所でご神水用容器(小¥100、大¥300)を授与している。



狹井神社参拝後は恋人の聖地に

狹井神社から西側へ少し歩いた場所にある大美和の杜展望台は、大和三山や金剛山系などを見渡す絶景スポット。恋人の聖地にも選定されている。



三輪山登拝は狹井神社で

禁足の山として厳しく入山が制限されている三輪山。狹井神社で申し込むと特別に参拝のための登拝が許可される。

◎9:00~16:00(最終受付14:00)◎登拝料¥300

▼注意事項

1/1◎~3◎、2/17◎、4/9◎・18◎(午前のみ)、10/24◎、11/23◎および悪天候時などは入山禁止。三輪山内での撮影及び火気、飲食は厳禁※水分補給のみ可



◎狹井神社の授与所で三輪山参拝証のタスキを預かり、登拝口で自認してから登拝。下山の際にはタスキを要返却



ライター・平尾のレポート

「山頂の奥津(おきつ)磐座までの登拝道沿いは、豊かな自然に囲まれ、歩いていても気持ちがいい。ほとんどが坂道なので、自分のペースで登拝するのが大切。参拝のための登拝なので、山登りやハイキング感覚で入山するのは厳禁」

参拝したら御朱印を /

「大和国一之宮」と書かれた御朱印。年末年始は巳の神杉前の特別な授与所で御朱印がいただける

◎大和国一之宮、大神神社
◎社印
◎場所 拜殿横の授与所
◎初穂料 ¥300※年末年始も通常どおり授与

超開運術
4

卯や巳などのお守りで
多彩なご利益を授かる

◎狹井神社御守 ¥700

病氣平癒、身体健康などのご利益がある。狹井神社でのみ授与されるお守り。赤(写真)、紫、薄紅の3色あり



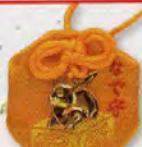
◎みまもり ¥700

大物主大神の化身でもある巳のお守り。大物主大神同様、念願成就、良縁成就など生活全般にご利益があり



◎なで守 ¥700

なでるとご利益を授かれるという大神神社にある「なで」を模したお守り。念願成就などのご利益がある



◎源氣うさぎ守 ¥1,000

お守りを握り「幸魂(さきたま)寄(くしみ)魂(たま)守(まも)り(たま)へ(さきはへ)給」と3回唱えると願いがかなう

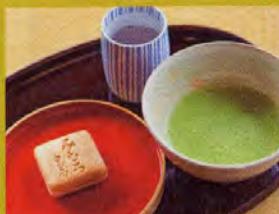


抹茶と三輪の銘菓で一服!

白玉屋榮壽 本店

約170年、一子相伝で製法を守り続ける「みむろ」の本店。大納言小豆のあんを最中で包んだみむろは三輪を代表する銘菓。大鳥居横の本店には喫茶もあり、抹茶などと一緒に味わえる。

◎住所 狹井市三輪660-1
◎TEL 0744-43-3668 ◎8:00~19:00
◎喫茶は10:00~18:00(L.O) ◎出身、第3◎、1/10◎~12◎※年始はなし
◎30席◎※多客時は禁煙



旧家で名物の三輪そうめんを!

そうめん處 森正

二の鳥居北側にある素麺処。旧家そのまま利用した店内で、釜あげそうめん(¥950)やにゅうめん(¥850)など地元の名物・三輪素麺が味わえる。自家製の柿の葉寿司と一緒に!

◎住所 狹井市三輪535 ◎TEL 0744-43-7411
◎10:00~17:00、土曜夜9:30~、1/1◎・2◎7:30~17:00、1/3◎8:30~17:00
◎※変更の場合あり◎※、再不定休※年始はなし◎50席◎



三が日も開いている
周辺グルメ

こちらも参拝を!



大美和の杜展望台から南へ歩いた場所にある「久延彦神社」。ここに祀られる久延彦古命(くえひこのみこと)は古事記で世の中の事をごとごとく知っている智恵の神様と記されている。学業向上や受験合格のご利益を授かれると、受験生や就職活動中の学生たちに人気。三が日は拜殿から狹井神社、大美和の杜展望台、そして久延彦神社の順に参拝すると比較的スムーズに回れる。